

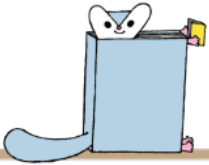
## 広報オススメ本 3月 テーマ「餃子」



### 「アンソロジー 餃子」

池田 満寿夫 ほか／著 PARCO出版

「餃子」をテーマに、作家や料理研究家、落語家など39人のエッセイを集めたアンソロジー。家庭の思い出の味や、外国で食べた味、おいしいお店の味など様々な餃子が出てくるので、読んだ後は餃子が食べたくなる一冊です。



### 「本日も餃子日和。」

橘田 いずみ／著 主婦と生活社

本書は、365日ほぼ毎日餃子を食べる「餃子研究家」の著者が、毎日食べても飽きない餃子のレシピを紹介しています。レシピだけでなく皮の作り方や包み方、たれのバリエーションや失敗知らずの調理の仕方も紹介されています。